

ロシア及び在外古儀式派研究の現在

日時： 2017年5月27日(土)～5月28日(日)

場所：富山大学五福キャンパス 人文学部棟1階大会議室

アクセス <http://www.u-toyama.ac.jp/jp/access/gofuku/index.html>



5月27日(土) (使用言語：日本語、ロシア語)

14:00～14:40 福嶋千穂(東京外国語大学)「ポーランド東南部の木造東方教会群を訪ねて」

14:40～15:20 下斗米伸夫(法政大学)「イワノボ再訪—古儀式派のマンチェスターか、ソビエトの故郷か？」

15:20～15:35 宮崎衣澄(富山高等専門学校)「ロシア正教古儀式派教会モスクワおよび全ルーシ府主教との会見報告」

(休憩)

15:50～16:10 塚田力(通訳業)「2017年ウクライナ古儀式派地域調査報告」

16:10～16:30 阪本秀昭(天理大学)「2016年ウクライナ古儀式派地域調査報告」

16:30～17:10 オレーグ・パンチェンコ(ロシア文学研究所 中世ロシア文学部門上級研究員、ペテルブルグ)「アレクセイ・ミハイロヴィチ帝治下のソロフキ島における古儀式派運動(写本資料をもとに)」

17:10～17:50 ナターリア・ポヌィルコ(ロシア文学研究所 中世ロシア文学部門部長、ペテルブルグ)「文学の現象としてのロシア古儀式派文献(その型〔タイプ〕と様式〔スタイル〕)」

5月28日(日) (使用言語：ロシア語)

10:00～10:40 ピョートル・アレクセーエフ(ラトヴィア旧教徒研究所所長、リガ)「20世紀前半のラトヴィアの旧教徒」

10:40～11:20 ミハイル・チェルノフ(古儀式派歴史文化博物館研究員、モスクワ)「グスリツィ地区の古儀式派イコン(新たな資料をもとに)」

11:20～12:00 アレクサンドル・コストロフ(イルクーツク大学教授、イルクーツク)「エニセイ川上流域の古儀式派(礼拝堂派)の宗教生活における伝統と習合(シンクレティズム)的新伝統について」

(休憩)

12:40～13:20 エレーナ・ダニルコ(ロシア科学アカデミー民族学・人類学研究所主任、モスクワ)「古儀式派における〈白水境派〉：そのユートピア的理念の形成」

13:20～14:00 ナジェージダ・パズーヒナ(ラトヴィア大学哲学社会学研究所主任研究員、リガ)「戦間期(1920-1940)におけるラトヴィア旧教徒の文化活動」

主催：古儀式派研究会 共催：富山大学人文学部

問合せ：富山大学人文学部 教授 中澤敦夫

(TEL:076-445-6231、E-mail: nakazawa@hmt.u-toyama.ac.jp)

申込
不要